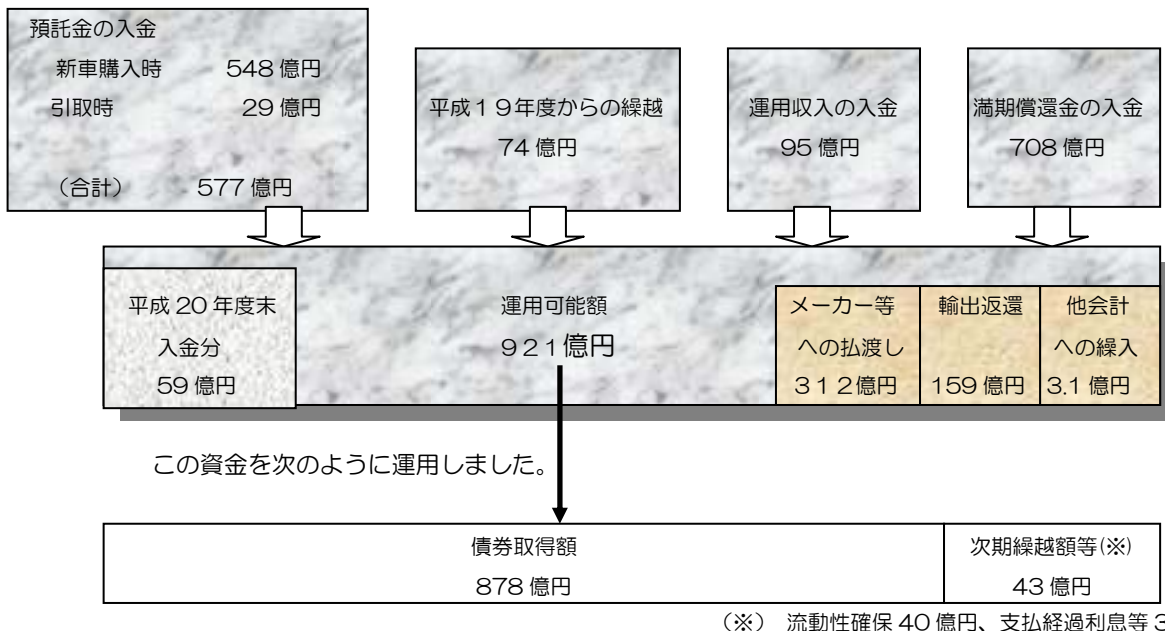


## 平成 20 年度（平成 20 年 4 月～平成 21 年 3 月） 再資源化預託金等の運用の実績

⇒詳細は「資金管理業務諮問委員会の報告 第 30 回（平成 21 年 6 月 12 日開催）資料 4-1」をご参照ください。

- 平成 20 年度（平成 20 年 4 月から平成 21 年 3 月末まで）に資金管理法人の口座に入金となった預託金額は 577 億円でした。これに平成 19 年度からの繰越金 74 億円、運用収入 95 億円及び債券満期償還金 708 億円を加え、メーカー等へ払渡した金額 312 億円、輸出返還の金額 159 億円及び他会計へ繰入れ（指定再資源化機関及び情報管理センターへの出えん）した金額 3.1 億円と平成 20 年度末の入金分 59 億円を差引いた 921 億円が運用可能な金額でした。



(※) 流動性確保 40 億円、支払経過利息等 3 億円。

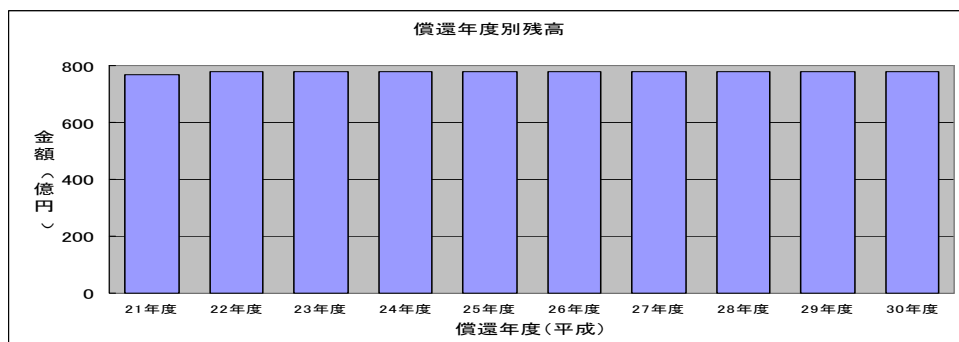
⇒平成 20 年度に取得した債券の運用の成果は、概ね市場の金利を踏まえたものとなりました。

実績最終利回り (A)	評価指標利回り (B)	(A) - (B)
1.40%	1.36%	0.04%

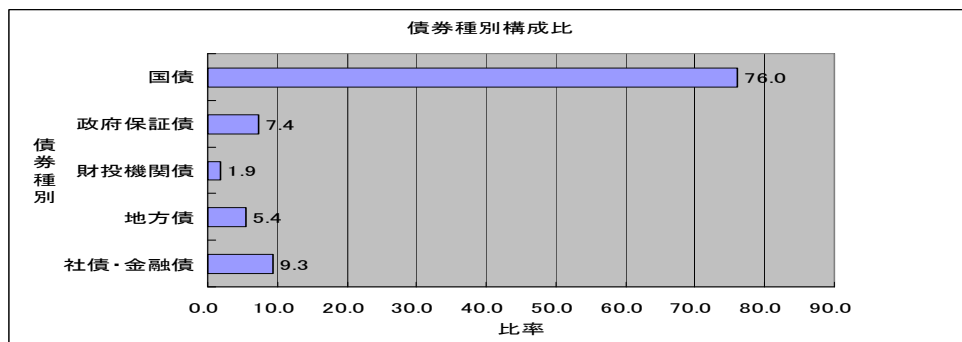
※注 実績最終利回りは、平成 20 年度に取得した債券の加重平均利回りです。

- 平成 20 年度末（平成 21 年 3 月末）の保有債券の状況は次のようになりました。

⇒償還年度別の構成は、計画どおりにラダー型となっています。



⇒種別構成比率は、概ね計画どおりに市場の構成比率に準じた数値となっています。



国債	5,913 億円
政府保証債	576 億円
財投機関債	148 億円
地方債	423 億円
社債・金融債	724 億円
合計	7,784 億円